



みどりの森くろつち学園小中一貫教育推進だより

第7号 令和7年 1月 20日 発行
みどりの森くろつち学園推進委員会



立石小中 学校教育目標 ～郷土を愛し、自分で考え、自ら行動する子どもの育成～

6年生が中学校の文化発表会に参加しました

10月17日に行われた中学校の文化発表会に、小学6年生が参加しました。

文化発表会のステージとなった体育館壁面には、学校で制作した作品以外にも、地域の方から教わった絵手紙や水墨画、華道、書道などの数多くの作品が展示されました。中学1、2、3年生それぞれの合唱と、3学年合同の縦割り合唱を聴いた後に、中学生と一緒に「夢の世界を」を合唱しました。これから自分の夢に向かって歩いていくゆく皆さんの思いが詰まった合唱には、感動させられました。地域の方々に見守られる中で開催することができたことを心より感謝申し上げます。



中学1、2年生が小学校の運動会にサポーターとして参加しました

中学1、2年生14名が10月27日に行われた小学校の運動会にサポーター参加しました。競技の道具の準備や片づけ、テントにいる児童の見守り、競技引率などを行いました。顔見知りの生徒ばかりで、出番前の小学生に声をかけたり、トイレに連れて行ったりしてくれました。立石小の職員からは、機転が利いた中学生の行動に絶賛の声が上がっていました。とても有意義な時間となったようです。



小中合同で職員研修会をしています

学校の職員は、指導の仕方や授業技術を高めるために、普段から学校内で研修をしています。

立石小中学校の場合は、以前から小中それぞれの学校内での研修に加えて、合同での研修会を行ってきました。

今年は、中学校の城戸先生の国語の授業を小中全職員で参観し、授業後に指導仕方について研修を行いました。小中一貫教育校ならではの取組です。



小中の職員での授業観察(先生が多い!)



授業後の協議会も一緒に

小中学生が立石ウォークラリー大会に参加しました

11月16日(土)に、立石校区協働のまちづくり協議会青少年育成部会が主催する「第12回立石ウォークラリー」が、開催されました。今年度は、小学1年生から中学3年生すべての児童・生徒が活動に参加しての開催となりました。(小1、2は、短めのコースを歩きました。)当日は、11月中旬とは思えないほど暖かかったです。土曜授業の一環として行いましたので、小中学校の先生方も班の中に入れていただき、地域の方とともに、この活動を見守りながら行うことができました。また、「食進会」のみなさまが、子どもたちのために300食のカレーを作ってくださいました。みんなでおいしくいただくことができました。ありがとうございました。小学校、中学校、地域が一体となって行うこの行事の価値を実感することができました。本当にありがとうございました。



同行していただいたスタッフさん



チェックポイントで記念撮影



ゴール後にみんなでカレー

5.6年生が中学校のリーダー研修会に参加しました

12月24日、5・6年生のリーダーたちが、中学校の生徒会リーダー研修会に参加しました。リーダーとしての心構えや、小学生としてのリーダーの悩みなど、学校における課題をどう解決するかを時間をかけて協議しました。4月には、小中のリーダーたちが合同遠足を運営していきます。ぜひ、児童・生徒全員の力を結集して、更なるみどりの森くろつち学園立石小中学校の充実・発展を期してがんばってほしいと思っています。「児童・生徒一人一人が安心でき、互いに大切にされていると実感できる学校」を全員でつくってほしいと願います。



くろつち左義長の前日準備に中学生1年生が参加しました

小中一貫教育の地域学習の一環として、中学生が『地域盛り上げ隊の活動(地域行事参加体験学習)』を行っています。1月12日、くろつち左義長の前日準備に地域盛り上げ隊の中学生14名が参加しました。参加した中学生は、生涯学習部会の皆さんから指導を受けながら、竹の柱を組上げや資材運びを手伝い、事前の準備にたずさわる方たちの事前の準備活動について学習することができました。

